MBH001 SLEEVE 2024/04/03

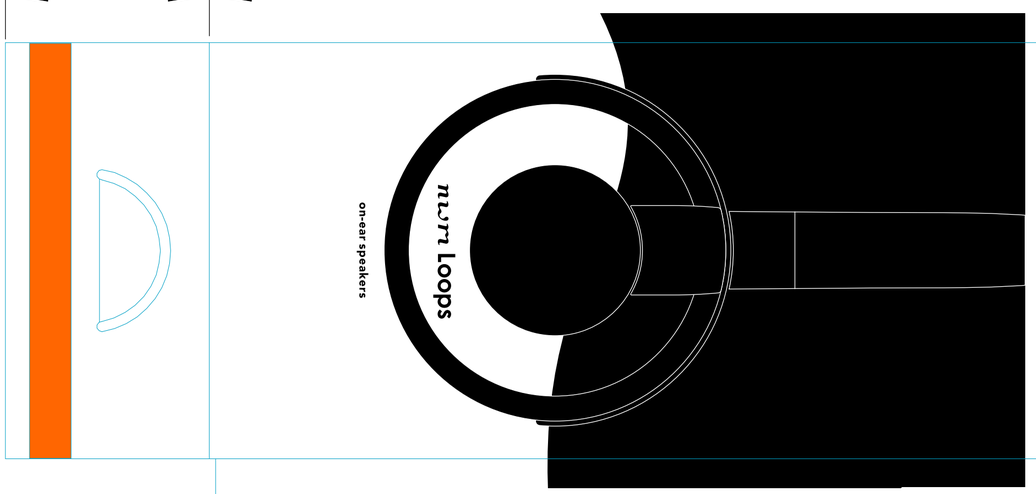
412,5

49 | 316,5 | 47

100

98

313.5



wireless on-ear speakers / haut-parleurs supra-auriculaires sans fil

Bluetooth

2.4FH1

本製品は2.4GHz 帯の電波を利用します。
変調方式：FHSS 変調方式
干渉距離：10 m

MBH-000000

技適マーク
CTIA プラン No.スリープ

21 PMP

This package may not be recyclable in your area.
Ce paquet peut ne pas être recyclable dans votre région.

NTT sonority, Inc.
3-20-2, Nishishinjuku, Shinjuku-ku,
Tokyo 160-0023 Japan
Contact us / Consultez-nous :
customer@support.ntt-sonority.com

GROSS WEIGHT 000 g / POIDS BRUT 000 g
Made in Thailand / Fabriqué en Thaïlande

The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by NTT Sonority is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.
Bluetooth® sont des marques déposées appartenant à Bluetooth SIG, Inc. et toute utilisation de ces marques par NTT Sonority est sous licence. Les autres marques de commerce et noms commerciaux sont la propriété de leur propriétaire respectif.
Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。

nwm MBH001

ワイヤレスパーソナルイヤースピーカー
wireless on-ear speakers
haut-parleurs supra-auriculaires sans fil
kabellose On-Ear-Lautsprecher

セーフティガイド
Safety guide
Guide de sécurité
Sicherheitsanleitung

製品の使いかたや保証内容については、当社ホームページを参照してください。
Download the full warranty card and safety information and other helpful information from our website.
Téléchargez la carte de garantie et les informations de sécurité complètes, ainsi que d'autres informations utiles sur notre site Web.
Laden Sie die vollständigen Sicherheitsinformationen und die Garantiekarte sowie weitere hilfreiche Informationen von unserer Website herunter.

Bluetooth®

このたびは本製品をお買いとりいただき、まことにありがとうございます。ご使用の前に本書を最後までよくお読みのうえ「安全上のご注意」に従い正しくご使用ください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

Thank you for buying this NTT sonority product. The precautions listed below are to prevent risk of harm to the user and others, as well as to prevent property damage, and to help the user use this unit properly and safely. Be sure to follow these instructions.
After you have finished reading the instructions, put them away in a safe place for future reference.

Merci d'avoir acheté ce produit. Les précautions indiquées ci-dessous visent à éviter des risques de blessures pour l'utilisateur et les autres personnes, ainsi qu'à éviter des dommages matériels, et à aider l'utilisateur à utiliser correctement et en toute sécurité cet appareil. Veillez à suivre ces instructions.
Lorsque vous aurez lu les instructions, conservez-les en lieu sûr pour pouvoir vous y référer ultérieurement.

Vielen Dank, dass Sie sich für dieses Produkt von NTT sonority entschieden haben. Die nachstehend aufgeführten Vorsichtsmaßnahmen dienen dazu, Gefahren für den Benutzer und andere Personen zu vermeiden sowie Sachschäden vorzubeugen und dem Benutzer zu helfen, das Gerät ordnungsgemäß und sicher zu benutzen. Bitte stellen Sie sicher, dass Sie diese Anweisungen befolgen.
Bewahren Sie die Bedienungsanleitung nach dem Lesen an einem geeigneten Ort auf, um sie später zur Hand zu haben.

同梱物の確認

本製品をお使いになる前に、初めにすべてがそろっているか確かめてください。

安全上のご注意

本製品は安全に十分な配慮をして設計されていますが、使い方によっては火事や感電などによるけがの恐れがあります。事故を防ぐために下記の指示を必ず守ってください。
- 本製品を使用する前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本製品を組み立てたり改造したりすることは、絶対におやめください。
- 故障したら使わない。
- スピーカー裏面の端子を、使用するあと、水滴上の配慮の一連絡する。
- 本製品にふくまれては、いつでも見られる所に必ず保管してください。

〈〈「安全上のご注意」「使用上のご注意」および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への思わぬ怪我や財産の損害を未然に防止するためにいろいろな指示をしています。その表示と意味は次のとおりになっています。

⚠ **危険** この表示の欄は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

⚠ **警告** この表示の欄は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

⚠ **注意** この表示の欄は「人が被害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

⚠ **危険**

異常があったら即合は使用を中止する
- 内部に金属やなどが混入したとき
- 落下などで本体（内部ケース）が破損したとき
- 煙・異臭、異音が出たとき
- 濡で触れられないほど熱いとき

（これを使うと、火事・感電の原因になりますので、ご相談窓口へお問い合わせください。

内部に金属や液などを入れないこと
- 内部に金属や液などが入ったときは、火災・感電の原因となることがあります。

分解・改造・修理をしないこと
- 分解・改造・修理をしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

ケーブルを傷つけないこと
- 本製品を組み立てたり改造したり、ケーブルを傷つけたり、加熱する、ねじる、引っ張る、束ねる、重い物を載せるなど、ケーブルを傷つけるようなことをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

ケーブルは完全で使用すること
- 芯しんがケーブルを通すと、感電や発熱により、火災の原因となることがあります。
- 傷ものケーブルやゆるんだコネクトは使用しないでください。

お風呂に水を入れたり、浴びない
- 火災・感電の原因となることがあります。

ペットにかじられないように注意すること
- ペットがケーブルをかじったりすると、火災・感電の原因となることがあります。

ペットなどの動物に近づけないこと
- 動物などが近寄ると、ペットなどが本製品を噛んだりすると、火災・感電の原因となることがあります。

ペットなどの動物に近づけないこと
- 動物などが近寄ると、ペットなどが本製品を噛んだりすると、火災・感電の原因となることがあります。

本製品は常温で使用すること
- 夏期など、直接日光が当たる場所や、暖房・放置をしない
- 高温になる場所（ストーブ等）に近づけない

ケーブルを傷つけない
- 本製品を組み立てたり、**ケーブルを使って充電する**
- 傷ものの本製品やケーブルで充電すると、電池の高ちから、発熱、破裂の原因となります。

USB ケーブルや本体の端子内に異物が入ったまま充電しない
- 端子内に金属やなどの異物が入ったまま充電すると、発熱から火災の原因となることがあります。

⚠ **警告**

本製品に紙本体、消消入りの容器中小さな金属物を置かない
- 紙の内クリップ等などが入ったり火災・感電の原因になります。

ペットなどの動物に近づけないこと
- 動物・感電の原因にしないこと。
- 本製品を組み立てたり改造したり、**ホットカーペットなどの上やコタツの中で使用しない**
- 熱のこもり、ケーブルが変化し、火災の原因となります。
- 高温になり、ケーブルが変化し、火災の原因となります。

⚠ **注意**

本製品を使用に直接おいない
- 強い光にさらされる場所、直接日光が当たる場所、ストーブなどの熱の近くなどに置いたり放置すると、パネル等の変形・変色などにより、火災の原因となることがあります。

長時間の使用は避ける
- 長時間の使用は、ケーブルの発熱などを原因に発生することがあります。

ケーブルを傷つけない
- 本製品を組み立てたり改造したり、ケーブルを傷つけたり、加熱する、ねじる、引っ張る、束ねる、重い物を載せるなど、ケーブルを傷つけるようなことをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

ケーブルは完全で使用すること
- 芯しんがケーブルを通すと、感電や発熱により、火災の原因となることがあります。
- 傷ものケーブルやゆるんだコネクトは使用しないでください。

お風呂に水を入れたり、浴びない
- 火災・感電の原因となることがあります。

ペットにかじられないように注意すること
- ペットがケーブルをかじったりすると、火災・感電の原因となることがあります。

ペットなどの動物に近づけないこと
- 動物などが近寄ると、ペットなどが本製品を噛んだりすると、火災・感電の原因となることがあります。

ペットなどの動物に近づけないこと
- 動物などが近寄ると、ペットなどが本製品を噛んだりすると、火災・感電の原因となることがあります。

本製品は常温で使用すること
- 夏期など、直接日光が当たる場所や、暖房・放置をしない
- 高温になる場所（ストーブ等）に近づけない

ケーブルを傷つけない
- 本製品を組み立てたり改造したり、**ケーブルを使って充電する**
- 傷ものの本製品やケーブルで充電すると、電池の高ちから、発熱、破裂の原因となります。

USB ケーブルや本体の端子内に異物が入ったまま充電しない
- 端子内に金属やなどの異物が入ったまま充電すると、発熱から火災の原因となることがあります。

電波に関するご注意

本製品は、2.4GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波は、下記の三点すべてあてはまらないような機器で使用しているため、また、法規的に免許なしで使用しています。Bluetooth 無線通信機器の場合は、通信しているパソコンなどの機器名称。

| 2.4 GHz を使用する主な機器の例
- コードレスフォン
- コードレスファクシミリ
- 電子レンジ
- 無線 LAN 機器
- ワイヤレス AV 機器
- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- マイクロ波使用機器

※ 存在が分ならない 2.4 GHz を使用するような機器の例
- 万引き防止機器
- 工場の生産ライン機器
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 資源番号や製造番号の識別システム
- これらの機器と通信用に使用する電波、電波の干渉により、音が途切れて聞音のように聞こえたり、音が出なくなることが有ります。
- 受信状況の改善方法としては下記方法があります。
- 本製品と通信する機器を遠ざける。
- 干渉していると推定される機器に、電源を切ってください。

次の場所では本製品を使用しないでください。ノイズが出たり、通信／音声が不きなくなる場合があります。
- 2.4 GHz を利用する無線LAN、または電子レンジなどの機器の電源、周囲、電波環境が変化することで、雑音により電波が切れる場合があります。
- ラジオから離して使用してください。ノイズが出る場合があります。
- テレビ、ラジオ、AM/FM 放送、ビデオ、DVD プレーヤーなどの電波受信機器や機器（ビデオ等）、ビデオ、BS、チューナー、Bluetooth 無線通信機器パソコン等（ノイズが出て聞音が悪くなったり不明瞭になります。
- 電子レンジ、ビデオ等の電子機器（および本機の充電器）をアンテナ入力端子から離して使用してください。

■電波法に基づく認証について

本製品は、電波法に基づく国内の電波法の無線設備として認証を受けています。
したがって、本製品を使用することに無線局の許可は必要ありません。
ただし、以下の行為をすると法律で禁じられることがあります。
- 本製品を分解する
- 本機に改造を加える

■周波数について

周波数表示の見方：（使用周波数に表示）

① 1 … 使用されるもの周波数（例 2.4 GHz）を表します
② FH1 … 変調方式を表します
③ FH4 … GHz 帯を使用する無線設備を表します

■使用範囲について

通信の相違により伝送距離が短くなることがあります。
次のような場合、電波状態が悪くなったり電波が届かなくなることが原因で、音声が途切れたり乱れたりします。
- 鉄筋コンクリートや金属の壁のそばで使用する場合。
- 木造の建物等遮蔽物が近くにある場合。
- 人間の体内に電波が吸収されるため。
- 人間が本機の間に入る場合。
- 本品は、Bluetooth 機能を使用して電子インピーダンスの機器の電源、静電気、電波環境が変化することで、NTT ソノリティ株式会社はこれらのケーブルを不ライセンスに無ついて使用しています。
- 本品は、Bluetooth Implementation Forum の認証機器です。
- その他、本書に記載されていないメアルも、製品名は、一般に各規定メーカーの登録商標あるいは商標です。

■電波の反射について

本機の通信では直接波と、直接波と電波環境により、壁や家具、建物などに反射して届いた方向から届く電波（反射波）があります。
これにより、障害物と反射物とのあるなる距離次第で、電波特性の違いに基づく電波干渉、音声が途切れて聞音でたりなどの現象が生じることがあります。このような現象は、Bluetooth 無線通信機器の場合でも、通信しているパソコンなどの機器名称と本機の間を入間が障ったり、近づいたりすることによっても、反射波の影響で音が途切れたりすることがあります。

⚠ **注意**
- 本機の使用によって発生した損害については、法令上無強責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機は、すべての Bluetooth 機能規格間との接続動作を保証するものではありません。

電池についての安全上のご注意

電池は長時間等の使用環境、保存状態などによって、漏液・破裂・発熱・発火などで、けがや機器類の損傷などを生じることがありますので、下記の注意事項をよく守ってください。
本機では以下の電池を内蔵しています。
- 充電式電池：専用充電ポリマーリチウム電池

⚠ **危険 充電式の電池の取扱方法のたとえは…**
- 絶対で直流を触らない
- 直接に入れたりとは、目をこすれず、すぐに大通ならなどのさがいなるなすや目に洗い入れたり漏洩の治療を受けてください。
- 直が保安や応用についてはこさは、すぐにさがいなるなすや目に洗い流してください。直通の品質ヤけがの症状があるなら、当社窓口へ相談してください。

⚠ **危険 充電式電池について**
- 付属の USB ケーブルは専用です。
- 充電は、本製品の電源が切れ、時間、温度、湿度、
- ハウとけが直接当たり当たること・お天下の事中など、高温になる場所で使用・保管・放置しない。
- ショートさせない。
- 直接に、に電池は使ないこ。

お願い
使用済み充電式リチウムイオン電池はリサイクル可能な資源な資源です。
本製品を廃棄する場合は充電池の取り外しをお客様自身で行ります。お問い上げの販売店へご相談ください。

保証とアフターサービス

本製品の保証の条件や詳細については、当社ホームページをご覧ください。
ご購入の際に受け取られた、購入日が明記されている購入証明書（納品書、受注メールなど）が必要となります。大切に保管してください。

保証期間は 1 年間です。

故障かな？と思ったら

故障チェックリストは本ページ裏面にご掲載ください。
それでも直まらないときは、内容を書けずに、お問い上げの販売店にご相談ください。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、NTT ソノリティ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- 本品は、Bluetooth Implementation Forum の認証機器です。
- その他、本書に記載されていないメアルも、製品名は、一般に各規定メーカーの登録商標あるいは商標です。

電池を捨てる際は、絶縁テープなどで端子部を保護してください。
ショートさせないでください。
- USB Type-C® は、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、NTT ソノリティ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Bluetooth Implementation Forum の認証機器です。
- その他、本書に記載されていないメアルも、製品名は、一般に各規定メーカーの登録商標あるいは商標です。

電池を捨てる際は、絶縁テープなどで端子部を保護してください。
ショートさせないでください。

Confirm the presence of all parts and components before use.

Main unit | USB cable (USB Type-A - USB Type-C®)

WARNING

- Adjust headphones sound to the proper volume. Loud sound may damage your ears.
- Do not use headphones while operating a motor vehicle, bicycle, motorcycle, etc. Adverse effects could occur.
- Do not use this unit in hospitals or clinics, or near medical equipment.
- To prevent a fire hazard, do not place any naked flame sources (such as lighted candle) on the equipment.
- A warning not to expose the battery (battery pack or batteries installed) to excessive heat or cold such as direct sunlight or fire.
- When using the headphones in an aircraft cabin, be sure to follow any instructions of the cabin crew.

CAUTION

- Never inspect the inside OR remodel this machine. If the customer remodels this machine, NTT sonority will no longer guarantee its performance.
- If any itching or skin discomfort occurs during use, cease use immediately.

Precautions for use

- When using these headphones, take care to avoid pinching hair or fingers between movable parts. Be specially careful if children are allowed to use the headphones.
- Subjecting the device to a strong force or impact may impair the appearance or performance of the device, resulting in malfunction or damage.
- When headphones are dirty, wipe with a dry, soft cloth. Take care not to blow into the speaker unit.
- Sound quality might deteriorate or sound might maybe interrupted if the plug dirty. Keep the plug clean by wiping it with a dry, soft cloth before use.
- Leaving the charging terminal ports in a dirt state may cause a contact failure, malfunction, or fire. Furthermore, allowing metal to contact the terminal ports may cause a malfunction or fire. Wipe them occasionally with a soft cloth to keep them clean.
- If any itching or skin discomfort occurs during use, cease use immediately.
- Do not place the device near a heat source, such as a heater or kotatsu, to avoid accidental ignition of small parts.
- If any of the following symptoms appear, immediately cease use of the headphones, turn power to OFF, and consult your dealer.
  - The headphones exhibit unusual heating, smoke, deformation, discoloration, etc.
  - A foreign object enters the headphones.

Operating Environment

Operating environment temperature and humidity: +5 °C to +35 °C (+41 °F to +95 °F) less than 85 % RH (Locking vents not blocked) Do not install this unit in a poorly ventilated area, or in locations exposed to high humidity or direct sunlight (or strong artificial light), or low temperature environments.

Information to User

Alterations or modifications carried out without appropriate authorization may invalidate the user's right to operate the equipment.

Note Internal Rechargeable Lithium-ion Battery

This device uses an internal rechargeable lithium-ion battery that should last the lifetime of the device. If you suspect your battery may be dead, try charging it several times. If the battery does not recharge, please contact us for repair information.

WARNING/DISPOSAL OF UNIT

Please do NOT attempt to change the battery yourself. If the battery has died, you should follow the disposal instructions below:
- Never dispose of used batteries/electronics with ordinary solid wastes, since they contain toxic substances.
- Always dispose of used batteries/electronics in accordance with the prevailing community regulations. Do not incinerate. Do not short-circuit the terminals of the battery. When disposing of used battery/electronics disposal, please dispose of the device in a waste bin for electronic devices.
- Many electronics retailers now recycle batteries and other electronic devices at no charge. Check to see which ones in your area do so.

The Safety of Your Ears is in Your Hands

Get the most out of your equipment by playing it at a safe level—a level that lets the sound come through clearly without causing hearing distortion and, most importantly, without affecting your sensitive hearing. Sound can be deceiving. Over time, your hearing "comfort level" adapts to higher volumes of sound, so what sounds "normal" can actually be loud and harmful to your hearing. Guard against this by setting your equipment at a safe level BEFORE your hearing adapts.

ESTABLISH A SAFE LEVEL:

- Set your volume control at a low setting.
- Slowly increase the sound until you can hear it comfortably and clearly, without distortion.
- Once you have established a comfortable sound level, set the dial and leave it there.

BE SURE TO OBSERVE THE FOLLOWING GUIDELINES:

- Do not turn up the volume so high that you can't hear what's around you.
- Use caution or temporarily discontinue use in potentially hazardous situations.
- Do not use headphones while operating a motorized vehicle, the use of headphones may create a traffic hazard and is illegal in many areas.

Informational Note for Customers in U.S.A. Only:

FCC Caution
Any Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment. This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation. Warranties must not be conducted or operated in conjunction with any other antenna or transmitter.
Note:
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the users encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Note:
This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment and meets the FCC radio frequency (RF) Exposure Guidelines as this equipment has very low levels of RF energy.

FCC ID: 2A580-MBH001

⚠ **WARNING :** Lead Cancer and Reproductive Harm
www.P65Warnings.ca.gov.

Informational Note for Customers in EU Only

Information for users on collection and disposal of old equipment and used batteries

These symbols on the products, packaging, and/or accompanying documents mean that used electrical and electronic products and batteries should not be mixed with general household waste.
For proper treatment, recovery and recycling of old products and used batteries, please take them to applicable collection points, in accordance with your national legislation.
By disposing of these products and batteries correctly, you will help to save valuable resources and prevent any potential negative effects on human health and the environment which could otherwise arise from inappropriate waste handling.
For more information about collection and recycling of old products and batteries, please contact your local municipality, your waste disposal service or the point of sale where you purchased the items.

These symbols are only valid in the European Union.
For countries outside the European Union:
If you wish to discard these items, please contact your local authorities or dealer and ask for the correct method of disposal.

Note for the battery symbol (bottom two symbol examples): This symbol might be used in combination with a chemical symbol. In this case it complies with the requirement set by the EU Battery Directive for the chemical involved.

To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.

Declaration of Conformity with regard to the RE Directive 2014/53/EU - RoHS Directive 2011/65/EU

CE

Hereby, NTT sonority, Inc. declares that the [*] is in compliance with Directive 2014/53/EU and RoHS Directive 2011/65/EU.
The full text of the EU declaration of conformity is available on our website.
[*] : MBH-001A, MBH-001CA.

Maximum radio-frequency power transmitted in the frequency band(s): 2 400 - 2 483.5 MHz : 8.5 dBm

About warranty

The warranty period for this product is 12 months.
Please see our website for details on the warranty conditions.
* Consumers have legal rights based on domestic law that regulates the sale of consumer goods. These rights are not affected by this warranty. (Limited Warranty for US)

Information

- The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by NTT Sonority is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.
- USB Type-C® is a trademark of USB Implementers Forum.
- The company names and product names in this manual are the trademarks or registered trademarks of their respective owners.
- The contents of this manual apply to the latest specifications as of the publishing date. To obtain the latest manual, access the website then download the manual file.

Vérifiez la présence de tous les éléments et composants avant l'utilisation.

Unité principale | Câble USB (USB Type-A - USB Type-C®)

AVERTISSEMENT

- Réglez le volume sonore du casque d'écoute au niveau approprié. Un volume trop élevé peut provoquer des dégâts à votre ouïe.
- Ne pas utiliser ce dispositif dans des unités par des personnes ayant recours à un stimulateur cardiaque (pacemaker), car des effets néfastes pourraient se produire.
- N'utilisez pas cet appareil dans un hôpital, une clinique ou près d'équipements médicaux.
- Pour éviter les risques d'incendie, ne placez aucune flamme nue (telle qu'une bougie allumée) sur l'appareil.
- Les batteries (batterie ou piles installées) ne doivent pas être exposées à une chaleur ou un froid excessif, comme la lumière du soleil des flammes ou d'autres sources de chaleur similaires.
- Lorsque vous utilisez les écouteurs dans une cabine d'avion, veillez à suivre les instructions de l'équipage de cabine.

ATTENTION

- Ne jamais essayer de toucher à l'intérieur de l'appareil ou de le modifier. Si cet appareil a été modifié par le client, NTT sonority n'en garantira plus les performances.
- Si vous ressentez des démangeaisons ou un inconfort lors de l'utilisation, cessez immédiatement d'utiliser le dispositif.

Précautions à l'Utilisation

- Lors de l'utilisation de ce casque d'écoute, faites attention de ne pas vous faire pincer les cheveux ou les doigts entre les pièces mobiles. Faites plus particulièrement attention si on permet aux enfants d'utiliser le casque d'écoute.
- Ne faire subir une force ou un impact élevé à l'appareil peut affecter l'apparence ou la performance de l'appareil et ainsi entraîner un dysfonctionnement ou un endommagement.
- Nettoyez les écouteurs en utilisant du tissu moyen d'un tirage doux et sec. Ne soufflez jamais de l'air comprimé dans les haut-parleurs.
- Le son peut se détériorer ou les embouts sont souillés peut entraîner une distorsion ou une dégradation des sons. Faites de temps à autre des nettoyages avec un linge doux et sec avant d'en faire propre.
- Si les bornes de charge sont sales, cela peut provoquer un mauvais contact, un dysfonctionnement ou un incendie. De plus, si des bornes entrent en contact avec un objet métallique, cela peut provoquer un dysfonctionnement ou un incendie. Essuyez-les de temps en temps avec un chiffon doux pour les garder propres.
- Si vous ressentez des démangeaisons ou un inconfort lors de l'utilisation, cessez immédiatement d'utiliser le dispositif.
- Ce produit n'est pas conçu pour être utilisé par des personnes de moins de dix ans.
- Ne pas laisser ce produit à portée des enfants pour éviter une mauvaise utilisation accidentelle de ces petits éléments.
- Si vous constatez un des symptômes suivants, cessez immédiatement d'utiliser le casque, mettez-le hors tension et consultez votre revendeur.
  - Le casque présente une surchauffe, une odeur, une déformation, une décoloration inhabituelle, etc.
  - Un corps étranger s'est introduit dans le casque.

Milieu de fonctionnement

Température et humidité du milieu de fonctionnement : De +5 °C à +35 °C (De +41 °F à +95 °F) Humidité inférieure à 85 % (Ne pas bloquer les ventilateurs) Ne pas installer cet appareil dans un endroit mal ventilé ou en lieu soumis à une forte humidité ou en plein soleil (ou à une lumière artificielle) ou des environnements à basse température.

Information à l'intention de l'utilisateur

Des altérations ou des modifications effectuées sans autorisation adéquate risquent d'invalider le droit de l'utilisateur de le servir de cet appareil.

Batterie au lithium-ion interne rechargeable

Cet appareil utilise une batterie au lithium-ion interne rechargeable qui doit fonctionner pendant toute la durée de vie de l'appareil. Si vous soupçonnez que la batterie est morte, essayez de la recharger plusieurs fois. Si la batterie ne se recharge pas, veuillez nous contacter pour connaître la procédure de réparation.

Utilisez les produits PS2 alimentés par LPS (100 W de moins)

AVERTISSEMENT / MISE AU REBUT DE L'APPAREIL

N'essayez PAS de changer la batterie par vous-même. Si la batterie est morte, vous devez suivre les instructions de mise au rebut suivantes :
- Ne jetez jamais les batteries et les équipements électroniques usagés avec les déchets solides ordinaires, car les batteries et les équipements électroniques contiennent des substances toxiques.
- Lorsque vous mettez au rebut des batteries et/ou des équipements électroniques, respectez toujours les réglementations locales en vigueur s'appliquant à l'élimination des batteries et/ou des équipements électroniques. Ne pas incinérer. Ne pas court-circuiter les bornes de la batterie. Lorsque vous jetez des équipements électroniques, veuillez jeter l'appareil dans un bac à déchets pour équipements électroniques.
- Aujourd'hui, de nombreux revendeurs d'équipements électroniques se chargent gratuitement du recyclage des batteries et autres équipements électroniques. Vérifiez quels revendeurs assurent ce service à proximité de chez vous.

Le protection de votre ouïe est entre vos mains

Pour profiter de votre équipement au mieux, veillez à le faire fonctionner à un niveau sûr—un niveau qui vous permet de bien entendre le son sans altérer votre audition. Le son peut être trompeur. Au fil du temps, votre « niveau de confort » auditif s'adapte à des volumes sonores plus élevés, de sorte que ce qui vous semble « normal » peut en réalité être fort et nuire à votre ouïe. Prenez garde à ne pas vous laisser tromper par votre ouïe en réglant votre équipement à un niveau sûr AVANT que votre ouïe ne s'habitue à des volumes supérieurs, et ce qui vous paraît alors normal ne vous semble plus fort.

CHOISISSEZ UN VOLUME SÉCURITAIRE:

- Réglez d'abord le volume à un niveau inférieur.
- Augmentez lentement le volume jusqu'à un niveau d'écoute confortable, le son doit être clair et exempt de distorsions.
- Une fois que le son est à un niveau confortable, ne touchez plus au bouton du volume.

N'OUBLIEZ PAS DE RESPECTER LES DIRECTIVES SUIVANTES:

- Lorsque vous monte le volume, assurez-vous de pouvoir quand même entendre ce qui se passe autour de vous.
- Faites très attention ou cessez temporairement l'utilisation dans les situations pouvant s'avérer dangereuses.
- N'utilisez pas des écouteurs ou un casque d'écoute lorsque vous opérez un véhicule motorisé ; une telle utilisation peut créer des dangers sur la route et est illégale à de nombreux endroits.

Note d'information pour les clients aux États-Unis seulement.

Avertissement de la FCC
Cet appareil est conforme à la section 15 des règlements de la FCC. Son utilisation est soumise aux deux conditions suivantes : (1) Cet appareil ne peut pas créer d'interférences nuisibles et, (2) cet appareil doit accepter toute interférence reçue, y compris des interférences qui peuvent entraîner un fonctionnement non souhaité.
Cet émetteur ne doit pas être installé ou même endroit qu'une autre antenne ou un autre émetteur ni être utilisé conjointement avec celles-ci/celui-ci.
REMARQUE:
Cet équipement a été testé et déclaré conforme aux limites pour appareils numériques de classe B, selon la partie 15 des règlements de la FCC. Ces limites sont conçues pour assurer une protection raisonnable contre les interférences nuisibles dans une installation résidentielle. Cet équipement génère, utilise et peut émettre de l'énergie de fréquence radio et, s'il n'est pas installé et utilisé conformément aux consignes, il peut créer des interférences nuisibles aux communications radio. Toutefois, rien ne garantit l'absence d'interférences dans une installation particulière. Si cet équipement crée des interférences nuisibles à la réception des signaux de radio ou de télévision, ce qui peut être déterminé en mettant l'équipement hors tension puis sous tension, l'utilisateur est invité à essayer de corriger les interférences en prenant une ou plusieurs des mesures suivantes :
- Réorientez ou déplacez l'antenne de réception.
- Augmentez la distance entre l'équipement et le récepteur.
- Branchez l'équipement sur une prise ou un circuit différent(e) de celle/celui à laquelle/lequel le récepteur est raccordé.
- Se faire aider par un revendeur ou un technicien radio/TV expérimenté.

REMARQUE:
Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements de la FCC établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement est conforme aux radiofréquences (RF) de la FCC, car cet équipement a de très faibles niveaux d'énergie RF.

FCC ID : 2A580-MBH001

Note d'information pour les clients en UE seulement:

Information à destination des utilisateurs sur la collecte et l'élimination des équipements et batteries usagés

Ces symboles qui figurent sur les produits, les emballages et/ou les documents d'accompagnement signifient que les équipements électriques et électroniques et batteries usagés ne doivent pas être jetés avec les déchets ménagers et font l'objet d'une collecte sélective.
Pour un traitement, une récupération et un recyclage appropriés des produits et batteries usagés, merci de les retourner dans les points de collecte sélective habilités conformément à la législation locale en vigueur.
En respectant les circuits de collecte sélective mis en place pour ces produits, vous contribuerez à économiser des ressources précieuses et à prévenir les impacts négatifs éventuels sur la santé humaine et l'environnement qui pourraient résulter d'une mauvaise gestion des déchets.
Pour plus d'information sur la collecte et le traitement des produits et batteries usagés, veuillez contacter votre municipalité, votre service de gestion des déchets ou le point de vente chez qui vous avez acheté ces produits.

Ces symboles ne sont valables que dans les pays de l'Union Européenne.
Pour les pays n'appartenant pas à l'Union Européenne :
Si vous souhaitez jeter ces articles, veuillez contacter les autorités ou revendeurs locaux pour connaître les méthodes de mise au rebut appropriées.
Remarque pour le symbole de la batterie (deux exemples de symboles en bas) :
Ce symbole peut être utilisé en combinaison avec un symbole chimique. Dans ce cas, il est conforme à l'exigence faite par la directive européenne sur les batteries pour le produit chimique impliqué.

Pour éviter de possibles dommages auditifs, n'écoutez pas le son à des niveaux excessifs pendant de longues périodes.

Déclaration de conformité concernant la directive RE 2014/53/UE - Directive RoHS 2011/65/UE

CE

Par la présente, NTT sonority Inc., déclare que le [*] est conforme à la directive 2014/53/UE et directive RoHS 2011/65/UE.
La texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible sur notre site Internet.
[*] : MBH-001A, MBH-001CA.

Puissance radioélectrique maximale transmise dans la ou les bandes de fréquences 2 400 - 2 483,5MHz : 8,5 dBm

À propos de la garantie

La période de garantie de ce produit est de 12 mois.
Veuillez consulter notre site Web pour plus d'informations sur les conditions de garantie.
* Le client dispose de droits juridiques conformément au lois nationales régissant la vente de biens de consommation. Cette garantie n'affecte pas ces droits.

Information

- La marque de mot et les logos Bluetooth® sont des marques déposées appartenant à Bluetooth SIG, Inc. et toute utilisation de ces marques par NTT Sonority est faite sous licence. Les autres marques de commerce ou noms commerciaux sont la propriété de leur propriétaire respectif.
- USB Type-C® est une marque commerciale de USB Implementers Forum.
- Les noms de sociétés et de produits dans le présent manuel sont les marques commerciales ou déposées de leurs sociétés respectives.
- Le contenu du présent manuel s'applique aux dernières caractéristiques à la date de publication. Pour obtenir le dernier manuel, accédez au site Web de NTT sonority, puis téléchargez le fichier du manuel.

Bitte vergewissern Sie sich nach dem Auspacken, dass die folgenden Zubehörteile vollständig im Verpackungskarton enthalten sind.

Hauptgerät | USB-Kabel (USB Type-A - USB Type-C®)

WARNUNG

- Den Kopfhörer immer auf die richtige Lautstärke einstellen. Übermäßige Lautstärke kann zu Gehörschäden führen.
- Dieses Produkt darf nicht von Personen mit Herzschrittmachern verwendet werden, da es andernfalls zu Störungen führen kann.
- Dieses Produkt darf nicht in Krankenhäusern, Kliniken oder in der Nähe von medizinischen Ausrüstungen verwendet werden.
- Keine Quellen offener Flammen (z.B. eine brennende Kerze) auf dieses Gerät stellen.
- Eine Warnung, dass Batterien (Akku oder eingebaute Batterien) sollten keiner Gefahr einer Hitze oder Kälte wie Sonnenlicht, Flammen oder anderen ähnlichen Wärmequellen ausgesetzt werden.
- Wenn Sie den Kopfhörer in einer Flugzeugkabine verwenden, beachten Sie unbedingt die Anweisungen der Kabinenchef*innen.

VORSICHT

- Das Gerät niemals zerlegen oder Änderungen vornehmen. Sollten Änderungen am Gerät vorgenommen werden, kann NTT sonority keine Garantie für die Leistung des Geräts erbringen.
- Sollten während der Nutzung Juckreiz oder Hautbeschwerden auftreten, sie beenden Sie den Gebrauch sofort.

Hinweise für den Gebrauch

- Achten Sie bei Verwendung dieses Kopfhörers darauf, sich nicht die Finger oder das Haar zwischen beweglichen Teilen einzuklemmen. Besonders vorsicht ist geboten, wenn Kinder erlaubt wird, den Kopfhörer zu benutzen.
- Wenn das Gerät starken Kräften oder Stößen ausgesetzt wird, kann dies das Aussehen oder die Leistung des Geräts beeinträchtigen und zu Fehlfunktionen oder Schäden führen.
- Entfernen Sie Schmutz mit einem trockenen, weichen Tuch. Blasen Sie keine